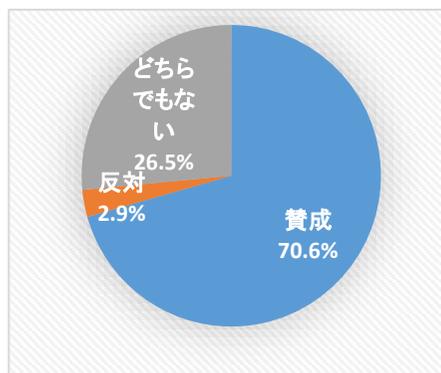


新しい学校づくりアンケート調査結果

質問1 小中統合校について、どう思いますか。

賛成	72名
	70.6%
反対	3名
	2.9%
どちらでもない	27名
	26.5%



質問2 【質問1で「賛成」の方】小中統合校について学校環境又は学校施設など要望等がありますか。

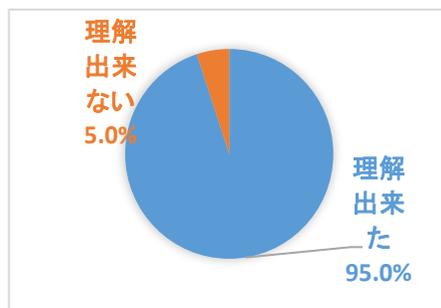
項目	件数	【主な内容】
施設設備	29件	バリアフリー、階段の高さなどの規格配慮
多目的化	11件	町民会館や図書館を併設した複合施設の校舎
冷暖房	10件	各教室の冷暖房設備
太陽光発電	6件	災害時等を考え、太陽光発電の導入
セキュリティ	5件	セキュリティの強化、不審者対策
ICT	3件	ICTを活用した創造的な教室
その他	13件	中学生のジャージ登校は続けてほしい

質問3 【質問1で「反対」の方】小中統合校について反対する意見(自由記載)

- ・体育館やさまざまな教室が共有となり、部活動と少年団でのやりくり等に支障が出たり、学習活動が困難になると考えられるため
- ・メリハリがない
- ・イベント事が少なくなる
- ・建物は一つでも良いが、小学校と中学校を分けてほしい。進級のメリハリがないので反対

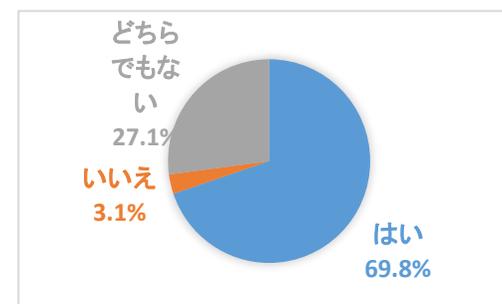
質問4 小中一貫教育について、理解出来ましたか。

理解出来た	96名
	95.0%
理解出来ない	5名
	5.0%



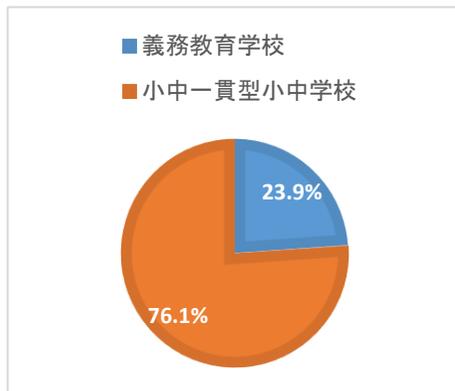
質問5 【質問4で「理解出来た」の方】小中一貫教育の導入に賛成しますか。

はい	67名
	69.8%
いいえ	3名
	3.1%
どちらでもない	26名
	27.1%



質問6 【質問5で「はい」の方】 次のどちらを選択しますか。

義務教育学校	17名
	23.9%
小中一貫型小中学校	54名
	76.1%



質問7 ① 質問6で、義務教育学校を選んだ理由(自由記載)

項目	件数	【主な内容】
教職員間の意思疎通	5件	教員の連携がスムーズで、一貫性のある教育が望める
柔軟な教育課程	4件	子どもの実態に合わせて柔軟に教育課程が編成できる
コミュニケーション	2件	小中一貫型小・中学校は、小学校と中学校に少し壁ができそう
その他	12件	質の高い教員と教育機会の維持・確保のため

質問7 ① 質問6で、小中一貫型小中学校を選んだ理由(自由記載)

項目	件数	【主な内容】
メリハリ	18件	小学校修了と中学校進級は節目として必要だと思う
教職員の確保	8件	小中両方の免許状を保有している先生は少ないと思う
各組織の必要性	6件	それぞれの学校に校長・教職員組織がある方が、学校運営がスムーズかと思われる
教員の負担軽減	2件	義務教育学校の開校には教育課程、学校行事、生徒指導等様々な面において見直しを行い、小中の意見をすり合わせながら決定していかないとならないため、教職員の負担がとて大きくなるから
その他	15件	小中一貫型で実践を積み義務教育学校へ進む方が舵をきりやすいと思う

質問8 小中一貫教育の導入に反対した理由(自由記載)

人間関係の問題
町の財政を考えると仕方がないと思えますが、今現在の小中学校の現状を考えると、メリットよりもデメリットの方が強いと思う。特に不登校問題がだんだんひどくなっているように感じる
建物は共有する方が維持費が少なくすむが、小中それぞれの教育活動の方がやりやすいと考える

その他意見等(主な内容:自由記載)

◆施設・設備

- ・自然とふれあえるような授業。また、庭や畑などの設置。
- ・学童保育を充実させてほしい。
- ・中学校跡地に図書館を建てる。グラウンドを町民が自由に使える陸上競技場のようなものをつくってはどうか。
- ・町でゼロカーボンシティを表明しているので、新校舎建設の際にも体现してほしい。教育及び教育施設の充実も、移住定着の策の一つだと思う。

◆話し合い・意見聴取

- ・今後の検討委員会において協議・決定が重ねられて行くものと思いますが、その途中の段階においても、更にアンケートを実施し、より多くの保護者の意見や提案をその都度、継続して検討・尊重していただきたい。
- ・小中一貫教育のどちらの形でも良い形になるようにお願いします。現場に立つ教職員の意見を反映されることを期待したい。
- ・校舎の建替えに関しては考えすぎるということはない。予算に合わせると必ず不具合がおきます。何を重点に置くかをしっかりさせて、多くの声をひろいながら設計してほしい。

◆少年団活動・部活動

- ・小中一貫型にするとしても同じ建物ではない方が良い。小学校少年団での体育館の使用と、中学校部活での体育館使用で練習日が減るのはかわいそう。
- ・今後、児童生徒がさらに減少してゆく中で、少年団活動や部活動も単独 現状の合同チームでの存続は厳しいと思う。北空知全体での活動も視野に入れて、何らかのサポート(小型バスでの、他地域への送迎や助成金等)を考えてほしい。

◆安全な環境

- ・グラウンドと校舎の間の町道が危険。
- ・通学路の安全確保(除雪の整備等)

その他意見等(主な内容:自由記載)

◆メリット・デメリット

- ・義務教育学校と小中一貫型小・中学校はどちらもメリット・デメリットがあり、どちらが良いかイメージしにくい。実際に行われている市町村の保護者の声やメリット・デメリットなどを知りたい。

◆中一ギャップ・幅広い交流機会

- ・上の子供が中学入学の際に、小学校と中学校の環境の変化が大きすぎることに驚いた。中1ギャップを解消するために、もう少しゆるやかな変化にすることは出来ないのか。
- ・子どもたちの学力向上や縦割りでの交流は大切。ただ、小一から中三までとなると、中学生になり制服・指定ジャージ・部活動・学校行事など小学校での生活とは全く異なるので、今後じっくりと教育委員会で会議を行ってほしい。校長や副校長が変わるたび、方針が変わるのではなく、一貫した教育方針をマニュアル化してほしい。

◆いじめ

- ・いじめなどで本人が行くのを嫌がる際に早期対応をしていただければどちらでもよい。
- ・小中一貫型にしたことで、中学生が小学生をいじめるという話を聞いたことがある。一貫型にするなら、境界線を設けてほしい。基本的には前向きに考えられるので、子どもたちのために良い環境になればいいと思う。

◆その他

- ・令和10年4月に開校をひかえているが、まだ6年ある。現校舎で学んでいる子ども達が気持ち良く学校生活を送れるよう、学校施設整備の修繕や改修等、可能な限り対応していただきたい。
- ・妥協をせず熟考し、他校からも見学に来ていただける位の学校(人・学習内容・建物)になってほしい。
- ・これから妹背牛町の為により良い教育課程を考え、子どもの成長を期待したい。
- ・小中一貫になった場合のPTA組織(小・中別にPTAを置くか、9年間を通したひとつのPTAなのか等)、又は制服等の議論が必要。
- ・義務教育学校・小中一貫型のどちらにするとしてもできるだけ早い方針決定をお願いしたい。遅れるほど教職員の負担も大きくなる。
- ・小中統合は、明治からの小学制と戦後の新制中学の校舎が同時に校舎の建替えとなり、さらに町民会館の建替え時期とも重なる僥倖ととらえ、児童生徒はもちろん、町民皆が学ぶことの出来る50年先を見通して、施設建設にあたってほしい。